

パリ2024オリンピック セーリング競技へのご声援 ありがとうございました

パリ2024オリンピックセーリング競技に出場し、
470級男女混合にて銀メダルを獲得した 岡田 奎樹・吉岡 美帆、
男子 iQFOiL級にて18位となった 富澤 慎
のコメントを紹介いたします。

■470級男女混合

<岡田 奎樹のコメント>

初日、2日目と首位をキープするも、後半は自分のレースをせずに大失敗したため、予選結果を分析し、メダルレースでは自分の判断を信じました。風の予測をもとに首位チームと逆の海面を選び、最終的に銀メダルを獲得しました。4年に一度の機会で、吉岡さんに巡り合い、メダルを取ったことは価値のあることです。

なにより、皆さんの応援のおかげでここまで来させていただきました。本当にありがとうございました。

<吉岡 美帆(ベネッセホールディングス所属)のコメント>

この大会で絶対に結果を出そうと全力を尽くし、狙いの金はかなわなかったものの十分に実力通りの成績が出せたと思います。最後のメダルレースでは、確実にメダルを取るプランを提案しましたが、岡田選手はもっとアグレッシブに行きたいもどかしさがあったかもしれません。私を引っ張り、信じ続けてくれて、ありがとうございました。東京大会以降の現役継続を悩んだ時期もありましたが、ここまで続けてきて本当によかったなと思います。



Photo by REUTERS/AFLO



Photo by REUTERS/AFLO

■ iQFOiL級

<富澤 慎のコメント>

最終的には18位でオリンピックを終えましたが、自身の目標である「攻める刺激的なレースを楽しみたい」という点では大満足の結果となりました。新種目で世界を牽引するトップ選手達を相手に攻め続け、いくつかのレースではトップ争いに加われ、ギャラリーの湧く声が聞こえる海面で最高のレースができました。実力不足の中、奇跡的に出場権を獲得し、最高峰の舞台でレースができたことは誇りに思います。応援いただいた皆様ありがとうございました。

以上